

## 第 81 回国民スポーツ大会西都市準備委員会設立趣意書

国民スポーツ大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的として開催されます。

近年、少子高齢化や人口減少社会の進展、高度情報化の急速な進行などによる社会経済情勢の急激な変化により、市民のスポーツに対するニーズは、競技スポーツから生涯スポーツに至るまで多様化しており、市民誰もがスポーツを通じて生涯にわたり心身ともに健康で、文化的な生活を営むことができる社会の実現が求められています。

昭和 54 年に開催された「日本のふるさと宮崎国体」以来 48 年ぶりとなる、我が国最大かつ最高峰のスポーツの祭典である国民スポーツ大会が令和 9 年に本県で開催となり、本市においては、少年女子サッカーが清水台総合公園多目的広場で、また、軟式野球が西都原運動公園野球場で開催されることは、市民のスポーツへの関心を高め、スポーツの普及・振興に大きく寄与するものと期待されます。

選手団をはじめとする本市を訪れる多くの皆様を、最高のおもてなしでお迎えし、また、本市が誇る「ピーマンや完熟マンゴー、牛肉などの農畜産物」、「歴史ロマンあふれる西都原古墳群」などの自然と伝統にふれていただくことは、本市の魅力を全国に発信する絶好の機会でもあります。

国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の開催を契機とする市民総参加による様々な取組は、市全体の絆と連帯感を高め、「抜群に住みやすいまち・西都～癒しの風を感じる場所～」の実現に大きく寄与するものであると確信しております。

このような意義ある大会を成功に導くために、市民・関係団体・企業・行政からなる「第 81 回国民スポーツ大会西都市準備委員会」をここに設立し、西都市民の総力を結集して目的を達成しようとするものであります。